

1. 法然 2. 行基 3. 空海 4. 鑑真

1. 平氏一族が権力を握り、厳島神社の造営など貴族的な文化が華開いた。	2. 遣唐使によってもたらされた唐の文化の影響を強く受け、国際色豊かな特色をもつ。	3. 国学や蘭学が発達し、庶民の間でも読み・書き・算盤が普及した。	4. 武士の台頭を背景に、力強く素朴な気風をもった文化が全国的に広まった。
-------------------------------------	---	-----------------------------------	---------------------------------------

1. 大宰府の役人として採用され、大陸からの使節を接待する役割を担った
2. 朝廷に直接仕える近衛兵として、都の平城京の警護を専門に行った。
3. 朝鮮半島から移り住んだ渡来人によって組織され、東北地方の蝦夷を鎮圧した。
4. 主に東国の農民から選ばれ、国防の重要拠点であった九州北部の警備にあたった。

1. 万葉仮名を用いて、天皇から防人・農民まで幅広い階層の人々が詠んだ歌をまとめた。
2. 地方の国ごとに、土地の産物や地名の由来、古くから伝わる伝承などが記録された。
3. 律令制度に基づく税の徴収を目的として、各地の戸籍や土地の面積を詳細に記した。
4. 天皇の系譜や国家の成り立ちを、神話や伝説を交えて年代順に体系化した。

1. 口分田 2. 墾田 3. 名田 4. 位田

1. 古今和歌集 2. 懷風藻 3. 新古今和歌集 4. 万葉集

1. 日本書紀 2. 風土記 3. 万葉集 4. 古事記

1. 天武天皇は、律令国家の仕組みを整えるとともに、仏教を広めるため行基を大僧正に任じて大仏を造らせた。	2. 推古天皇は、聖徳太子の補佐を受けて仏教を厚く保護し、地方の豪族に命じて国分寺を建立させた。	3. 桓武天皇は、仏教勢力の政治介入を避けるために都を平安京へ移し、全国に国分寺を建立した。	4. 聖武天皇は、仏教によって国家の安泰を願うため、平城京に東大寺を建立し、全国に国分寺を設けた。
--	--	--	---

1. 地名の由来や、古くからその地域に伝わっている伝説

1. 万葉集・風土記 2. 源氏物語・枕草子 3. 古事記・日本書紀 4. 平家物語・太平記

1. 小野妹子 2. 菅原道真 3. 藤原道長 4. 聖德太子

1. 法隆寺金堂 2. 正倉院 3. 平等院鳳凰堂 4. 登呂遺跡

1. 土地を所有する権利が農民に平等に与えられたことで、貴族の権力が弱まり、武士が台頭するきっかけとなった。	2. 土地の売買が完全に自由化されたため、貧富の差がなくなり、班田収授の法が円滑に運用されるようになった。	3. 土地の永代私有が認められたことで、貴族や寺社による大規模な私有地が形成され、公地公民制が崩れ始めた。	4. すべての土地を国が管理する方針が強化され、農民への口分田の割り当てがより厳格に行われるようになった。
--	---	---	---

1. 天武天皇 2. 推古天皇 3. 天智天皇 4. 聖武天皇